

かわとはきもの博物館めぐり②

神奈川県企業博物館連絡会顧問 福原 一郎

皮革産業資料館

台東区橋場にある区立産業研修センターの3階に皮革産業資料館がある。

同館は皮革関連産業団体と、その有志による維持会費によって運営されている。貴重な歴史資料を集めて昭和53年(1978)皮革産業資料館として地元浅草に開設され、同56年(1981)現在の区の施設に移り平成5年(1993)皮革産業資料館と名称が変更された。

収蔵品は業界内外からの寄贈や寄託で、常任委員、業界OBの協力で展示されている。本誌の「靴の歴史散歩」を執筆されている稲川 實氏が副館長を務め、氏の蒐集による多くのコレクションを提供され普及活動にも尽力されている、そして平成20年(2008)開館30周年を迎えた。

展示室には江戸時代から現代までの皮革文化を物語る生活用品をはじめ武具、伝来

の金唐革、そして明治初年から洋靴の発展に尽くした業界の先駆者西村勝三の資料も展示され、明治、大正の靴から戦時中の軍靴や軍装品、昭和の流行靴のほか珍しい世界の民族靴のコレクションもある。

2階のロビーには有名スポーツ選手の靴などが杉浦圭佑氏の提供で参考展示され人気を博している。

同館では小学生の社会科見学を受入れ、また資料の貸出しやTV取材にも協力している。平成19年(2007)12月には東京国立博物館での展示に資料を提供した。

ここ橋場・今戸界隈は明治・大正時代各界名士の邸宅が多くあり、近くに平賀源内の墓所もある。隅田川畔の風光や名所をめぐるのもよい。

所在地・東京都台東区橋場1-36-2(産業研修センター内)
電話・03-3872-6780 FAX 03-3871-9525
開館時間・午前10時～午後4時(説明が必要な場合は事前に申込)
休館日・月曜日・国民の祝日・年末年始
ただし月曜が祝日の場合翌日も休館
入館料・無料

交通

東京メトロ(銀座線)、東武(伊勢崎線)浅草駅から都バス東42乙系(南千住行)人権プラザ前下車8分

JR(常盤線)、東京メトロ(日比谷線)南千住駅から都バス東42乙系(秋葉原・浅草雷門行)橋場1丁目下車3分

JR上野駅から
都バス上46系(南千住行)清川2丁目下車15分
(一方通行のため往・復のバス停異なります)

台東区循環バス
北めぐりん 清川1丁目、今戸2丁目下車10分





展示室
（歴史コーナー）▶



◀明治12年靴製造場
之図錦絵を表紙に
用いたパンフレッ
ト